

## 1 週のねらい

- ・気に入った友達と関わる中で、自分の思いを言葉や動きで伝えようとする。
- ・いろいろな素材に興味をもち、自分なりに試したり、考えたりする。
- ・水に親しみ、自分なりの動きを出しながら水遊びを楽しむ。

## 2 本児の指導内容

- ・音楽や教師の言葉を聞き、忍者のイメージをもちながら、自分なりの動きを出す。

## 3 展開

時 間	予想される幼児の動き	○教師の援助 ☆環境構成
8 : 4 5	○登園する ・所持品の始末をする ○好きな遊びをする ・戸外でシャボン玉、ボール遊び、長縄など ・室内でままごと、中型積木、空き箱製作、巧技台など	○友達との関わりの中で、自分の感じたことや考えたこと、したいことなどを、言葉や動きで表現しようとする姿を受け止める。 ○率先してゴミを拾ったり、片付け終わっていない場を手伝ったりしている姿を認め、周りの幼児に聞こえるようにつぶやきながら、幼児の意欲につなげる。
10 : 20	○片付ける	
10 : 40	○集まる ・バンダナを付けたい幼児はバンダナを身に付ける	☆十分動けるよう場を広くとる。 ☆バンダナを付けたい幼児が自由に付けられるようかごを置いておく。
本 時	○「忍者ごっこ」をする（表現遊び） ・忍者のイメージで動く（手裏剣の術、変身の術など） ・リズム「変身にんじゃジャン」	○忍者のイメージを楽しめるような言葉を掛ける。（「～の術」「～でござる」など） ○変身の術では、幼児がイメージしやすい動物や身の回りのものを提示する。
11 : 10	○降園準備	○忍者をイメージしながら自分なりに動く姿を認める。
11 : 20	○集まる ・歌を歌う ・絵本を見る	○落ち着いて降園できるような雰囲気をつくる。
11 : 40	○降園する	○翌日に期待がもてるような声掛けをする。

## 4 評価

- ・忍者のイメージを楽しみながら、自分なりの動きを出していたか。